

髄膜炎菌 B 型(Men-B)ワクチン Meningococcal B (Men-B) Vaccine

予防接種は過去 50 年間、カナダにおいて他のどの健康対策よりも多くの命を救ってきました。

Men-B ワクチンとは何か？

Men-B ワクチンは、最も一般的な髄膜炎菌の 1 つである B 型からの感染を防ぎます。このワクチンはカナダ保健省によって承認されています。

Men-B ワクチンは、BC 州の定期予防接種スケジュールの一環ではありません。ただし、髄膜炎菌 C 型病に対するワクチンは幼児に定期的に提供され、髄膜炎菌 A 型、C 型、Y 型、および W 型を予防するワクチンは中学 3 年生に提供されます。これらのワクチンはどちらも無料で提供されます。詳細は、[ヘルスリンク BC ファイル#23a 骨膜炎菌 C 型混合 \(Men-C\) ワクチン](#) および [ヘルスリンク BC ファイル#23b 骨膜炎菌 4 価ワクチン](#) をご覧ください。

誰がワクチンを接種すべきか？

BC 州では、生後 2 か月以上で、髄膜炎菌性 B 型病患者の濃厚接触者になったことがある方には、Men-B ワクチンが無料で提供されます。

以下を含む特定の病状により髄膜炎菌 B 型感染のリスクがある方には、無料で提供されませんが、ワクチンの接種が推奨されています：

- 脾臓がない、または脾臓の働きが悪い方
- 補体、プロペディン、D 因子または一次抗体の欠乏などの免疫系障害のある方

このワクチンの接種は、推奨されていますが、以下の場合、無料で提供されません：

- 髄膜炎菌に日常的に晒される実験室勤務者

- 軍関係者
- 髄膜炎菌 B 型病のリスクが高い地域に旅行する方

リスクの高い旅行地域に関する情報は、旅行者向け診療所にお問い合わせください。

髄膜炎菌 B 型病を予防したい場合、一部の旅行者向け診療所や薬局でワクチンを購入することができます。

ワクチンは、2 回、3 回、あるいは 4 回の接種をシリーズとして、注射で接種されます。接種回数は、予防接種シリーズが始まる時の年齢によって異なります。詳細については、医療提供者に相談してください。

全ての予防接種を記録することは重要です。

このワクチン接種による恩恵は何か？

このワクチンは、重度で時に致命的な病気である髄膜炎菌 B 型感染症に対する長期的な保護を提供します。

ワクチン接種後に起こりうる副作用とは？

ワクチンは非常に安全です。髄膜炎菌感染症にかかるより、ワクチンを接種する方がずっと安全です。ワクチンの一般的な副作用には、ワクチンの接種箇所の痛み、発赤、腫れなどがあります。発熱、不機嫌、眠気、筋肉痛、頭痛が起こる場合もあります。これらの反応は大抵軽度で、通常 1-2 日続きます。

Men-B ワクチンを、幼児向けの他の定期的な予防接種と同時に接種する場合、発熱などの副作用が 2 歳未満の子供によく見られます。

発熱や痛みがある場合、アセトアミノフェン(例：タイレノール®)またはイブプロフェン(例：アドビル®)を服用することができます。ASA(例：アスピリン®)は、ライ症候群のリスクがあるため、18歳未満の方は服用しないでください。

*かかりつけ医と相談せずに、イブプロフェンを生後 6 か月のお子様に服用することはしないでください。

ライ症候群の詳細は、[ヘルスリンク BC ファイル # 84 ライ症候群](#)を参照ください。

100 万人に 1 人未満の割合と、アナフィラキシーと呼ばれる命に関わるアレルギー反応がでる可能性は非常にまれですが、反応が出た場合に備え、ワクチン接種後 15 分間は診療所に滞在することが重要です。アナフィラキシーの症状には、蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇の腫れなどがあります。これらの症状が出た場合、医療提供者は治療することができます。緊急治療にはエピネフリン(アドレナリン)の投与と救急車で最寄りの救急科への搬送が含まれます。診療所を去った後に症状が出た場合、9-1-1または地域の緊急電話番号にお電話ください。

重度または予期しない副作用が出た場合は常に、医療提供者に報告することが重要です。

Men-B ワクチンを接種すべきでないのは誰か？

下記に該当するお子様がいる場合、医療提供者にご相談ください：

- 以前髄膜炎菌ワクチン、またはカナマイシンを含む Men-B ワクチンを接種した際、生命を脅かすアレルギー反応を示したことがある
- ソリリス®の薬を服用している

風邪やその他軽度の病気により、ワクチン接種を遅らせる必要はありません。ただし、心配な場合は、医療提供者にご相談ください。

髄膜炎菌 B 型感染症とは何か？

髄膜炎菌 B 型感染症は、髄膜炎菌 B 型と呼ばれる細菌によって引き起こります。この感染症は、髄膜炎、脳被膜感染、血液の感染症である敗血症など、重度で生命を脅かす感染症を引き起こす場合があります。感染による永久的な合併症として、脳障害、難聴、手足の欠損などがあります。感染者の約 20 人に 1 人が、死に至る場合があります。

髄膜炎菌感染症は、咳やくしゃみ、対面での密接な接触により人から人へと感染します。また、唾液を介して感染することもあります。新生児および幼児は、他の子供たちが使うおしゃぶり、哺乳瓶、おもちゃを共有することで感染する場合があります。年長の子供や大人は、キスをする、あるいは食べ物、飲み物、タバコ、口紅、水筒、スポーツ用マウスガード、楽器のマウスピースの共有などを通して感染する可能性があります。

成熟した未成年者の同意

予防接種の同意について、ご両親または保護者の方とお子様で話し合うことが推奨されています。それぞれのワクチンによる恩恵と起こりうる副作用、および予防接種を受けない場合のリスクが理解できる 19 歳未満の子供は、法的にワクチン接種に対し、同意あるいは、拒否することができます。成熟した未成年者の同意の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル #119 乳幼児法、成熟した未成年者の同意および予防接種](#)をご確認ください。

予防接種に関する詳細は、予防接種 BC <https://immunizebc.ca/> をご確認ください。



ImmunizeBC



BC Centre for Disease Control
Provincial Health Services Authority

ヘルスリンクBCファイトピックスに関する詳細は www.HealthLinkBC.ca/more/resources/healthlink-bc-files をご確認ください。最寄りの公衆衛生局へお立ち寄りください。緊急を要しない BC 州における健康相談および助言については www.HealthLinkBC.ca をご覧ください。8-1-1 (フリーダイヤル) までお電話ください。

耳が不自由な方、難聴の方は、7-1-1 までお電話ください。ご希望により、130以上の言語で翻訳サービスがご利用いただけます。